

## 平成28年度教職経験者10年研修講座

※ 申込期間終了時、受講希望者がいない講座は開講しません。

なお、対象校種ではない講座を希望する場合は、必ず事前に問い合わせをしてください。

岩手大学教育学部

講座名		講師	期間	
分野(教科指導の場合は教科)	対象校種		講座形式	定員
講座内容				
持ち物・課題・連絡事項等				

※以下、講座番号順に上記内容が記載されています。

### 【 講座番号 1 】

定番教材「走れメロス」を読み直す		田中成行	7月28日(木)	
教科指導(国語)	中		演習	10名
定番教材の「走れメロス」の教材としての価値を、素材や時代背景等、様々な視点から読み合い、よりより指導案を共に提案する。				
持ち物: 文庫本「走れメロス」・使用している教科書の「走れメロス」・辞書 課題: 何時間扱で行うかを含めた指導案の略案				

### 【 講座番号 2 】

アクティブ・ラーニングによる国語科単元の授業作り		藤井知弘	8月3日(水)	
教科指導(国語)・その他の現代的教育課題	小・中		講義・演習	—
アクティブ・ラーニングの理論を押さえた上で、国語科においてどのように具体化するかを教科書を基にしながら協議し考察します。				
持ち物: 学指要解説(国語) 連絡事項等: アクティブ・ラーニングとはどのようなものなのかを何か事前に目を通しておくとよい。				

### 【 講座番号 3 】

日本語の未来		大野眞男	8月17日(水)	
教科指導(国語)・その他の現代的教育課題	小・中・高		講義	—
現代日本語が直面している課題を、情報化、価値観の多様化、グローバル化の三点からとらえ、学校教育における国語科の指導内容にどのように反映しているかを考え、併せて日本語の未来の姿を展望する研修を行います。				
持ち物・課題・連絡事項等 特になし				

申込締切：平成28年7月1日(金) 【必着・厳守】

【 講座番号 4 】

わかりやすい漢文指導	藪 敏裕	12月26日(月)～27日(火)	
教科指導(漢文)	高	講義・演習	—
研修者のこれまでの研究や実践経験を踏まえ、わかりやすい漢文指導について考える。			
持ち物: 各人の使用している国語の教科書と必携等の副教材を持参すること。			
連絡事項等: ・12月20日までに、各自が漢文指導で問題と思う点についてメールしてください。 (宛先: <a href="mailto:yabu@iwate-u.ac.jp">yabu@iwate-u.ac.jp</a> ) ・『漢文法要説』(西田太一郎・朋友書店・1500円)と改訂版古典中国語文法(太田辰夫・汲古書院・2000円)の2冊を使用しますので、購入しておくか、こちらで取り寄せるので購入希望者は事前に連絡し現金を当日持参してください。			

【 講座番号 5 】

中高国語科授業のためのメディア教材活用について	菊地 悟	12月27日(火)	
教科指導(国語)	中・高	講義・演習	10名
中学・高校の国語科授業において生徒の興味・関心を高め学習意欲を上げる効果がありそうな教材を、インターネットやCD、DVDなどから紹介し、活用法を考察していただきます。			
持ち物: 授業でのメディア活用の実例がありましたら、お持ち寄りください。			

【 講座番号 6 】

これからの文学の授業創り	藤井知弘	1月4日(水)	
教科指導(国語)	小	講義・演習	—
教材研究の方法を用いて文学教材をどのように扱うかについて指導法を区分して考えていきます。			
持ち物: 該当校種の教科書一式(全学年)			

【 講座番号 7 】

地図を用いた地理的教材の指導	遠藤匡俊	8月4日(木)～5日(金)	
教科指導(地理学)	小・中・高・特支	講義・演習・実習	—
地図を用いることで、地理学的なものの見方を育むような教材を開発します。様々な年代の地図を比較することで、地域の変化を知ることができます。できるだけ具体的な事例を紹介します。			
連絡事項等: 外を歩きます。身軽な服装でご参加ください。			

【 講座番号 8 】

公民科で求められる法教育・主権者教育	菊地洋	12月26日(月)	
教科指導(高校公民・中学社会)	中・高	演習	10名
18歳投票権がはじまり、公民科では主権者教育が求められています。しかし、単に投票方法を教えるだけでよいのでしょうか。「主権者を育てる」とはどのようなことかを皆さんと考えてみたいと思います。			
連絡事項等: 法教育・主権者教育を実践した指導案がありましたら、当日ご持参ください。みなさんと検討したいと思います。			

申込締切: 平成28年7月1日(金) 【必着・厳守】

【 講座番号 9 】

最近の研究動向を反映した西洋(古代)史の授業	安井もゆる	12月27日(火)	
教科指導(社会)	高	講義	—
本講座では、西洋古代史を中心に、最近の研究動向を踏まえた授業のあり方について考えます。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

【 講座番号 10 】

ICTを活用した数学指導の改善(GeoGebra 編)	中村好則	7月28日(木)	
教科指導(数学)	中・高	講義・演習	10名
動的数学ソフトウェア GeoGebra の基本操作を学び、それらの機能を活用した数学指導の改善の意義、内容、方法等について、中学校や高校での指導事例をもとに検討します。			
持ち物:ノートパソコンを持参願います。			
連絡事項等:GeoGebra(フリーソフト)を自分のノートパソコンにインストールしてきてください。			

【 講座番号 11 】

循環小数について	吉井洋二	8月9日(火)	
教科指導(数学)	高	講義・演習	—
循環小数の周期と群との関係を解説した後、不思議な循環小数の例を考察する。また、巡回数やミディの定理を説明する。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

【 講座番号 12 】

数学的思考の意味を、微分積分学を用いて考える	本田 卓	8月9日(火)	
教科指導(数学)	高	講義	—
ニュートンやライプニッツによって考え出された微分積分学は、その後 200 年以上かけてその不備が訂正されていた。その過程を、高校の教科書の誤りを指摘していきながら、一緒に追っていきたい。その中で、数学的思考の意味を、共に考えられたらと思う。			
持ち物:可能なら、使用している数学教科書を持参願います			

【 講座番号 13 】

理科(原子・分子の捉え方)	武井隆明	7月29日(金)	
教科指導(理科)	中・高	講義・実習	5名程度
原子・分子の認識の歴史や、最近問題になっていて分子が直接関係する話題(地球温暖化など)の解説を行う。それにより、原子や分子をより身近な存在と感じられるような教材の開発につながる事を期待する。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

【 講座番号 14 】

小中学校理科で柱となる「粒子の概念」をどのように扱うか?	菊地洋一	12月26日(月)	
教科指導(理科)	小・中・(高)	講義	—
現学習指導要領・理科では、粒の考えを柱とした小中高校の系統的な物質学習が目玉になっている。粒の考えはなぜ重要なのか?小中学校で粒子をどのように扱えばよいのか?などについて、講義と議論を行う。			
連絡事項等:この講座は主に小中学校の中身なので、基本的には小中学校の先生を念頭に置いています。そのことを了解の上で、小中学校の学習内容に興味のある高校の先生の受講は可能です。			

申込締切:平成28年7月1日(金)【必着・厳守】

【 講座番号 15 】

短期間で教えられるピアノ指導法	重野和彦	8月1日(月)	
教科指導(音楽)	高	実習	2名
実際の個人レッスンに依る適切なる指導と方法について			
持ち物:楽譜を用意すること。			
課題:バッハ・エチュード・曲の3点			
連絡事項等:事前に重野まで曲目をメールで提出すること。(宛先: <a href="mailto:shigeno@iwate-u.ac.jp">shigeno@iwate-u.ac.jp</a> )			

【 講座番号 16 】

はじめての日本の音楽・アジアの音楽の指導:からだで学ぶ	川口明子	12月26日(月)	
教科指導(音楽)・総合的学習・その他の現代的教育課題	幼・小・中・高・特支	講義・演習・実習	15名程度
<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本の伝統音楽(わらべうた、お囃子、民謡、民俗芸能)の授業プランの紹介と模擬授業。総合とリンクした事例も扱う。</li> <li>・アジアの伝統音楽の例として、インドネシアの音楽文化をとりあげ、鑑賞の授業例紹介、および西ジャワの打楽器合奏ガムラン・ドゥグンと竹楽器アンクルンのアンサンブル実習も行う。</li> <li>・日本・アジアいずれの事例も、からだで学ぶ活動を主とする。</li> </ul>			
連絡事項等:座って演奏できる動きやすい服装で受講してください。			

【 講座番号 17 】

教師もパワーアップ! ウェイト・トレーニングの実践と指導	澤村省逸	7月29日(金)	
教科指導(保健体育)	中・高	講義・実習	10名
筋力・パワーを効果的に高めるトレーニングについて実践をとおして理解し、各年代に合わせた適切な体力づくりを模索する。さらに、教師の健康、運動部の指導にも活かせる内容としたい。			
持ち物:トレーニングウェア、インドアシューズ、飲み物			
連絡事項等:専門とする(得意な)スポーツ種目を事前に連絡すること。(10年研修申込書に記載するか、 <a href="mailto:edujim@iwate-u.ac.jp">edujim@iwate-u.ac.jp</a> 宛メール願います)。			

【 講座番号 18 】

ゴール型スポーツ(サッカー・バスケットボール)の指導のコツ	鎌田安久、栗林 徹	8月3日(水)	
教科指導(体育・保健体育)	小・中・高	講義・実習	20名
ゴール型スポーツの特性や技術構造を理解し、基本技術習得のためのドリルを体験し、指導法を検討します。また、チームスキルや戦術についても検討します。			
持ち物:サッカー、バスケットボールができる服装、屋外用運動靴、屋内用運動靴			
連絡事項等:実技をしますので、熱中症予防に注意してください。水分補給の準備をお忘れなく。			

【 講座番号 19 】

体育授業の指導と評価の一体化(体育・運動領域)	清水 将	8月17日(水)	
教科指導(体育・保健体育)	小・中・高	演習	20名程度
体育授業の指導と評価の一体化を図るため、単元構造図を用いて授業づくり、教材づくりを含めて演習する。高等学校の観点別評価導入にも対応する。			
持ち物:各校種の学習指導要領解説(体育もしくは保健体育)			
課題:適当な運動領域を選び、学習指導案を作成して2部持参(所属の校種)			

申込締切:平成28年7月1日(金) 【必着・厳守】

【 講座番号 20 】

他教科・教員と連携した健康教育	上濱龍也	12月26日(月)	
教科指導(保健体育)	小・中・高	演習	—
学校における保健教育・保健指導において他教科や他の教員と連携した健康教育を行うことについて、取り組み方法や問題点などについてディスカッションなどを用いて考える。			
持ち物・課題:連携の実践の経験がある場合、それに関する資料など			

【 講座番号 21 】

体育授業の指導と評価の一体化(体育理論)	清水 将	12月26日(月)	
教科指導(保健体育)	中・高	演習	20名程度
体育理論の授業における指導と評価の一体化を図るため、単元構造図を用いて授業づくり、教材づくりを含めて演習する。(他校種・他教科でも受講可)			
持ち物:中学校・高等学校の学習指導要領解説(保健体育)			
課題:体育理論の学習指導案を作成して2部持参(中学・高校のどちらでも可)			
連絡事項等:コピーでかまいませんので、中学校・高等学校の両方の「体育理論」部分を持参して下さい。			

【 講座番号 22 】

他教科との関連から学ぶ楽しい被服学	天木桂子	12月26日(月)	
教科指導(家庭)	幼・小・中・高・特支	講義・実習	8名
被服学は単なる家庭科の一分野との印象が強いと思いますが、本講座では、「着る, まとう」を題材に、化学、工学、医学、心理学、美学、地理学などあらゆる面から教科を越えてアプローチします。簡単な実験も行います。			
連絡事項等:簡単な作業を行いますので、気楽な普段着(Tシャツとジーンズで可)で受講してください。			

【 講座番号 23 】

中学校・高校で活用できる英語学習タスク	ホール ジェームズ	12月26日(月)	
教科指導(英語)	中・高・特支	講義・演習	—
タスクと第二言語習得の関係に触れてから、生徒の4技能の強化、動機づけの向上、到達度の評価に活用できる言語学習タスクを体験的に勉強します。対象者は中学校と高校の教員です。			
持ち物:今までよくやったコミュニケーション活動があれば、他の受講生に共有できるように準備をして頂きたい。			

【 講座番号 24 】

小学校で活用できる英語学習活動	ホール ジェームズ	12月27日(火)	
教科指導(英語)	小	講義・演習	20名
適切な外国語到達目標を考察してから、この目標に合った絵本の読み聞かせ、コミュニケーションタスク、アルファベット学習活動等を体験して、これらの活動を分析する。使用言語は日本語と英語です。			
持ち物:今までよく使った英語活動があれば、他の受講生に共有できるように準備をして頂きたい。			
連絡事項等:講師(ホール ジェームズ)の小学校英語活動のワークショップを受講したことがあれば、事前に教えて頂きたいので、その旨を10年研修申込書に記載するか、edujim@iwate-u.ac.jp 宛メール願います。出来るだけ、受講生に新しい活動を紹介したいと思っています。			

申込締切:平成28年7月1日(金) 【必着・厳守】

## 【 講座番号 25 】

予防・開発的教育相談活動の理論と実際	藤井義久	8月8日(月)	
教育相談	小・中	講義・演習・実習	50名
本講座の目指すところは、「予防・開発的教育相談活動」の理論と実際について学ぶことである。具体的には、「いじめ」や「不登校」のないクラスを作るために「子どもの SOS サインに気づく方法」と「芸術療法を用いた教育相談活動」を中心に学習する。			
持ち物:①のり ②はさみ ③色鉛筆或いはサインペン ④カラーイラストや写真を切り抜いても構わない不要な雑誌やパンフレット、チラシなど複数冊			
連絡事項等:グループワークも取り入れます。			

## 【 講座番号 26 】

栽培学習における栽培技術の基本について	金澤俊成	8月3日(水)	
総合的学習	幼・小・中・特支	講義・実習	—
栽培の基礎的な知識や技術に関する内容を理解するとともに、栽培学習を行うための基本的な栽培技術を習得する。また、学校内の環境を利用した栽培学習の計画や実施における要点等について理解する。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

## 【 講座番号 27 】

哲学教育の視点から「道徳」教育を考える	宇佐美公生	8月17日(水)	
総合的学習・その他の現代的教育課題	小・中・高	講義	—
教科化が予定されている「道徳」について、哲学の視点から「道徳」の意義を検討すると共に、道徳を「教える」ことに関わる課題を解説した上で、「特別の教科 道徳」に「哲学対話」の手法を導入する試みを紹介する。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

## 【 講座番号 28 】

子ども主体の生活の実現を目指す特別支援教育	名古屋恒彦	7月25日(月)	
その他の現代的教育課題	幼・小・中・高・特支	講義	—
知的障害教育での子ども主体の生活の実現を願う授業づくり、生活づくりのあり方を考えます。さらにそれらを踏まえ、今日的課題である発達障害等の子どもへの通常学級での特別支援教育についても考えます。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

## 【 講座番号 29 】

言語聴覚障害に対する指導の考え方 ～発音・ことばの遅れ・吃音を中心に～	池田泰子	8月9日(火)	
その他の現代的教育課題	幼・小・中・高・特支	講義	—
吃音は対応次第で悪化してしまう。言語障害に対する適切な指導の実践を目指し、言語障害の特徴、実態把握(アセスメント)するための視点、指導を行う段階であるかを判断する根拠、指導の考え方について講義を行う。			
連絡事項等:難聴体験を行いますので、耳栓(100円ショップで購入できます)かポケットティッシュをご持参ください。			

申込締切：平成28年7月1日(金) 【必着・厳守】

【 講座番号 30 】

通常学級授業における特別支援教育	佐々木全	12月26日(月)	
その他の現代的教育課題	小・中・高・特支	講義	—
今日的課題である通常学級における特別支援教育について、授業実践から考える機会とします。児童生徒の発達状況、教材研究、教師や級友同士の関係性などの視点から深めたいと思います。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			

【 講座番号 31 】

記憶と学習：最近の学習科学の成果を中心に	岩木信喜	12月27日(火)	
その他の現代的教育課題	幼・小・中・高・特支	講義	—
記憶の定着を促進する手続きが科学的に明らかにされてきています。最近の動向を踏まえて紹介します。その他に、ワーキングメモリの働きと学習到達度との密接な関係を説明します。			
持ち物・課題・連絡事項等 特になし			